

No.	目	科	種名	学名	移入・確認地域 【○:定着、(○):定着していない・不明】				島名	備考	文献	定着状況	我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト	在来種の国内移動、島嶼間移動	その他情報			沖縄県における区分
					沖縄諸島	大東諸島	宮古諸島	八重山諸島							特定外来生物	世界の侵略的外来種	日本の侵略的外来種	
1	十脚目	ヌマエビ	ビーシュリンプ	<i>Neocaridina</i> sp.	-	-	-	-	(侵入していない)	観賞用として扱いはあり、国内では逸出している。県内でも販売されており、今後逸出の可能性がある。侵入すれば在来エビ類と交雑の可能性がある。		×					予防種	
		ミナミヌマエビ	<i>Neocaridina denticulata denticulata</i>	-	-	-	-	(侵入していない)	生餌などとして一般的に売られている。ビーシュリンプ同様交雑の可能性がある。								予防種	
2		テナガエビ	スジエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	○				沖縄島	1975年に初確認。コイの養殖種苗に混入して持ち込まれたとされる。	1), 5)	○					区分外	
3		ザリガニ	アスタクス属	<i>Astacus</i> spp.	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×			●		予防種	
4			ウチダザリガニ(タンカイザリガニを含む)	<i>Pacifastacus leniusculus</i>	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×			●	●	予防種	
5		ミナミザリガニ	ケラクス属	<i>Cherax</i> spp.	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×			●		予防種	
6		アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	○				沖縄島	1980年頃に侵入。観賞用個体の遺棄による侵入と考えられる。	1), 5)	○			●※	●	対策種	
7			ミステリークレイフィッシュ	<i>Procambarus fallax</i>	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×					予防種	
8			ラストークレイフィッシュ	<i>Orconectes rusticus</i>	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×			●		予防種	
9		ワタリガニ	チチュウカイミドリガニ	<i>Carcinus aestuarii</i>	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×				●	予防種	
10			ヨーロッパミドリガニ	<i>Carcinus maenus</i>	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×					予防種	
11		モクズガニ	外国産モクズガニ属	<i>Eriocheir</i> spp.	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×			●		予防種	
12	端脚目	ヨコエビ	ディケログマルス・ヴィロース	<i>Dikerogammarus vilosus</i>	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×					予防種	
13		マミズヨコエビ	フロリダマミズヨコエビ	<i>Cragonyx floridanus</i>	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×					予防種	
14	等脚	ダンゴムシ	オカダンゴムシ	<i>Armadillidium vulgare</i>	○		○		沖縄島、宮古島	沖縄島では2009年確認	2), 4)	○					区分外	
15		ワラジムシ	ナガワラジムシ	<i>Haplophthalmus danicus</i>	○		○		沖縄島、宮古島		2)	○					区分外	
16			クマワラジムシ	<i>Porcellio laevis</i>	○				沖縄島		2)	○					区分外	
17			ホソワラジムシ	<i>Porcellionides pruinosus</i>	○	○	○	○	沖縄島、渡嘉敷島、久高島、宮古島、石垣島、西表島、波照間島、北大東島、南大東島		2), 7)	○					区分外	
18	無柄目	フジツボ	タテジマフジツボ	<i>Amphibalanus amphitrite</i>	○				沖縄島	船体付着やバラスト水により侵入したと考えられている。	3), 6)	○					対策種	
19			アメリカフジツボ	<i>Amphibalanus eburneus</i>	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×					予防種	
20			ヨーロッパフジツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i>	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×					予防種	
21			キタアメリカフジツボ	<i>Balanus glandula</i>	-	-	-	-	(侵入していない)	侵入していない。		×					予防種	
22			ズージャンフジツボ	<i>Amphibalanus zhujiangensis</i>	○				沖縄島	1998年に初確認。船体に付着して侵入したと考えられている。	8)	○						区分外

参考文献)

※ アメリカザリガニは条件付特定外来生物

- 1) 沖縄県立博物館(1996). 沖縄の帰化動物.
- 2) 唐沢重考(2016) 日本産ワラジムシ類分布データベース.
- 3) 国立研究開発法人 国立環境研究所. 侵入生物データベース
- 4) 高橋祐衣・宮竹貴久(2012). 沖縄島へのオカダンゴムシの侵入とダンゴムシ類の分布. 沖縄生物学会誌, 50: 83-91
- 5) 高原建二・当山昌直・小浜継雄・幸地良仁・知念盛俊・比嘉ヨシ子(1997). 沖縄の帰化動物-海をこえてきた動物たち-. 沖縄出版. 沖縄
- 6) 内閣府沖縄総合事務局・国土交通省大阪航空局(2010). 那覇空港滑走路増設事業に係る環境影響評価方法書
- 7) 比嘉ヨシ子 (1998). 波照間島の小動物 波照間島総合調査報告書 沖縄県立博物館・美術館, 32-64.
- 8) 山口寿之 2010. 新たな外来フジツボ. In 海の外来生物-人間によって攪乱された地球の海. 日本プランクトン学会・日本ベントス学会編. 東海大学出版会, 49-71